



US Remac, Inc.  
President & CEO  
**葉 英 禄**  
1992年関西学院大学商学部卒、(株)パソナ入社。1997年よりNCN米国大学機構にて2000名を超える日本人留学生の就職指導を行う。2004年「誰にでもなりたいたい自分がある。」をコンセプトに、100%求職者志向の人材紹介・派遣会社USリマックを設立。

# 第6回「キャリアUP」を実現するための3大要素

Part1

## 実力と意欲を常にUPさせる

米国社会でさらなるキャリアUPを求めて突き進むのであれば、それぞれのキャリアステージで求められる以上の成果を出せるだけの実力を身につけ、そして意欲的にその実力を発揮し、実際に成果を出さなければ、次のキャリアUPにはつながりません。

「成果」については、「成果＝実力(知識+能力)×意欲・行動」という方程式が存在します。成果を出すためには、実力(高い知識や優れた能力のこと)に加えて、その実力を使って意欲的に行動する意思が必要なのです。

実力は、専門分野における勉強はもちろん、実社会においての経験と訓練によって培われるものなので、学校や社会活動でその分野に取り組んだ期間の長さも実力の度合いに関係します。初めて社会に出て、これまで学校で学んできたことを活かそうと意気揚々としている大学新卒者は、高い意欲を持って行動しますが、まだ実力(知識や能力)が低いと、大きな成果を出すのが難しいのが現状です。(※図のB部分を参照)

逆に、高い知識や優れた能力を持っていても、意欲的に行動しなければ、成果を出すことはできません。よく、「彼

(または彼女)は実力があるのにもつたない」という言葉を耳にしますが、これは意欲的に行動しないために成果が出せないことを意味します。

(※図のA部分を参照)  
つまり、今いるキャリアステージにおいて、きつちりと成果を出していなければ、次のキャリアステージに上がるチャンスは巡ってきません。高性能な車を持っていても、スピードを出さないと「意欲的に」アクセルを踏み込まない限り、車は全力で走行しません。

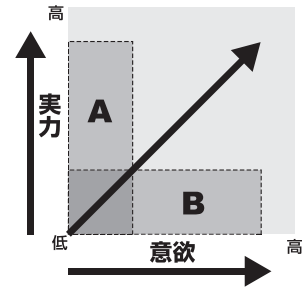
意欲的に取り組む方法は人によってさまざまですが、今の状況に満足している人が高い意欲を持ち続けるのは困難でしょう(そういう人はキャリアUPの必要もないかも知れませんが)。ただ、キャリアUPを目標し、「なりたいたい自分」になることを願っている人は、まだこれから先があるので、

常に高い意欲を持ち続けなければゴールにたどり着くことはできません。

### 成果=実力(知識・能力)×意欲・行動

- A** 実力があるのにもつたないと言われる方に多い
- B** 大学新卒者に多い
- 点線内側の面積が大きい程大きな成果

### 成果の方程式



**会社設立:** 2004年2月  
**事業拠点:** Los Angeles(CA)/ Houston(TX)/ Huntsville(AL)/ Chapel Hill(NC)  
**事業内容:** 「誰にでもなりたいたい自分がある。」をコンセプトに、カリフォルニア、テキサス、アラバマ、ノース

カロライナを拠点に、100%求職者志向の人材サービス(人材紹介・人材派遣)と人事コンサルティングを全米にて提供。転職・就職エージェントとして、求職者の転職と就職を徹底サポート。登録及びお仕事紹介は無料。

- カリフォルニアオフィス  
5301 Beethoven Street, Suite 120,  
Los Angeles, CA 90066  
Tel: 310-474-4886 Fax: 310-474-4864
- テキサスオフィス  
7322 S.W. Freeway, Suite 1020, Houston, TX 77074  
Tel: 713-541-4478
- アラバマオフィス  
1010 Heathland Drive, Huntsville, AL 35816  
Tel: 256-520-1030
- ノースカロライナオフィス  
801 Tinkerbell Road, Chapel Hill, NC 27517  
Tel: 919-215-4665

E-mail: [personnel@usremac.com](mailto:personnel@usremac.com)  
URL: [www.usremac.com](http://www.usremac.com)